

まもりたい！ あしう 芦生の自然と 希少植物たち

希少植物の域外保全と生態系回復事業の最前線



「域外保全」ってなに？
どうやって私たちを守ってくれるの？

令和元年

日時 **8月25日(日)**

13:30-15:30

場所 京都府立植物園・
植物園会館2階 研修室

参加費無料 (但し植物園入園料が必要です)



貴重な植物が多く分布する京都大学芦生研究林。この森は20年前から、増えすぎたシカによって大きく変わってきています。シカの被害から植物や生態系を守るため、現地では大小の防鹿柵が設置され、府立植物園との連携のもと希少植物の域外保全も進められています。

本報告会では芦生の現状と希少植物保全の取り組みについての報告を踏まえ、芦生の自然を守るために何ができるのか議論を深めたいと思います。

ご家族お誘いあわせの上、是非ご来場くださいませ。

挨拶と芦生の森の紹介 13:30-13:45

- 開催挨拶 (京都府立植物園園長・戸部博)
- 芦生研究林におけるシカによる生態系改変 (芦生研究林林長・石原正恵)

芦生のいま 13:45-14:00

- 芦生に起こったこの1年間での出来事 (福本繁)

希少植物を守るために 14:00-14:30

- 域外保全の事例研究：タヌキラン (京都大・長澤耕樹)
- 域外保全の事例研究：ゼンテイカ (京都大・増田和俊)

生態系の保全に向けて 14:40-15:30

- 府県レベルの森林生態系保全のためのシカ対策：兵庫県の現状と展望 (兵庫県大・藤木大介)
- 芦生の生態系回復と生態系維持回復事業 (京都大・高柳敦)
- 総合討論

会場情報

- 入園料/一般：200円 高校生：150円 中学生以下：無料 入園時間/午前9時から午後4時 (午後5時閉園)
- 温室観覧料/一般：200円 高校生：150円 中学生以下：無料 温室入室時間/午前10時から午後3時30分 (午後4時閉室)
- 70才以上の方および障害者の方 (証明できるものを提示) は入園料、温室観覧料とも無料
- 交通アクセス ◎JR「京都駅」、近鉄「京都駅」、阪急「烏丸駅」から市営地下鉄「北山駅」下車3番出口すぐ 同「北大路駅」下車3番出口から東へ徒歩約10分
- ◎京阪「出町柳駅」から市バス1号系統・京都バス「静原」、「市原」行き バス停「植物園前」下車徒歩約5分
- *公共交通機関をご利用の上、ご来園ください。
- 連絡先：京都府立植物園 京都市左京区下鴨半木町 電話075-701-0141



当日8月25日は開園時間延長のため
午後6時30分まで開園中！